

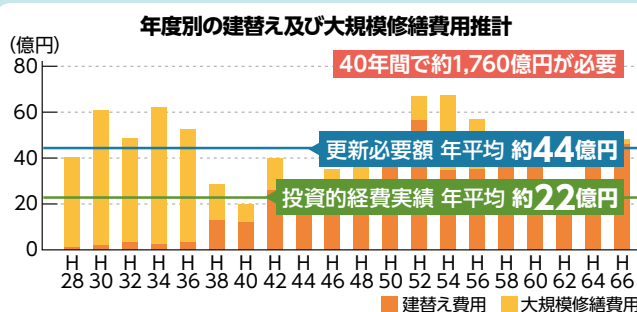
たじみの公共施設

2

問 公共施設管理室
林 TEL 22-1376

多治見市の公共施設は全国平均より約2割(市民一人当たりの延床面積ベース)多い状況です。今ある施設を今後もすべて維持・更新すると仮定し、建替えや大規模修繕にかかる費用を試算すると、40年間で約1,760億円、1年当たり約44億円の費用が必要となることが分かりました。(総務省試算ソフトによる)

一方、多治見市が直近5年間(平成23~27年度)で公共施設の維持・更新にかけた費用は1年当たり約22億円で、今後必要な費用の50%であることから、今ある施設は半分しか維持・更新できないことが分かります。



こうした現状を踏まえ、今後は、真に必要な施設の見極めや長寿命化の推進など、適正な公共施設マネジメントが必要です。

多治見市では、この取り組みの一つとして、平成28年度に策定した第8次行政改革大綱で、公共施設の統合や整理などを進めています。



市の公共施設の現状を把握できる公共施設白書を多治見市公式ホームページに掲載しています。



たじみのNPO団体を知ろう

NPO 法人シュシュマルシェ

問くらし人権課 犬塚 TEL 22-1134

NPO法人シュシュマルシェは、「あしながおばさんの会」が中心となり、設立しました。

法人成立日は、平成29年7月6日。さまざまな催しに関する事業を行うことでマルシェなどの発表の場を求めている方に場所を提供するとともに、地域の振興、経済の活性化、健康増進に寄与し、日々の生活に彩りや、潤いを添えることを目的として生まれました。

主な活動は、クラフト関連イベントや地域振興イベントなどの企画、運営、実施で、メンバーにはイベント好きが集まっています。活動を通してまちづくりなどに協力していただける方を募集しています。興味のある方は連絡してください。

写真は、最初の開催イベントのものです。会場を2カ所使用して31人の出展者が集結して、手づくり小物、ワークショップ、ヘルシー&ビューティーなどを開催しました。全て出展作家の手仕事で、1点1点愛情いっぱいの作品が並びました。天候にも恵まれ、たくさんのお客

さまに来ていただきました。

これからも、まちづくりに貢献していきたくと願っています。

(代表 内田京子)



[クラフト関連イベントの紹介]

こだわристаの祭典

時 10月22日(日) 10:00~15:30

場 笠原中央公民館



▲クラフト関連イベントの様子

9月号32ページ【子どもの権利を考えよう】の内容に誤りがありました。関係者各位にはご迷惑をおかけして申し訳ありません。次のとおり訂正します。

本の著者名【誤】小川尚子【正】小口尚子